

## 兵庫県内の市町財政の状況（平成27年度）

- (1) 経常収支比率の状況
  - 【資料1】 平成27年度  
兵庫県内各市町の経常収支比率の状況〈地図〉 …… 109
  - 【資料2】 経常収支比率の対前年度比較 …… 110
- (2) 実質公債費比率の状況
  - 【資料3】 平成27年度  
兵庫県内各市町の実質公債費比率の状況〈地図〉 …… 111
  - 【資料4】 実質公債費比率の対前年度比較 …… 112
- (3) 将来負担比率の状況
  - 【資料5】 平成27年度  
兵庫県内各市町の将来負担比率の状況〈地図〉 …… 113
  - 【資料6】 将来負担比率の対前年度比較 …… 114
- (4) 税徴収率の状況
  - 【資料7】 平成27年度  
兵庫県内各市町の徴収率（個人住民税）の状況 …… 115
  - 【資料8】 徴収率（個人住民税）の対前年度比較 …… 116
  - 【資料9】 平成27年度  
兵庫県内各市町の徴収率（固定資産税）の状況 …… 117
  - 【資料10】 徴収率（固定資産税）の対前年度比較 …… 118
  - 【資料11】 特別徴収実施率の対前年度比較 …… 119

### 兵庫県内の市町のラスパイレス指数（平成28年度）

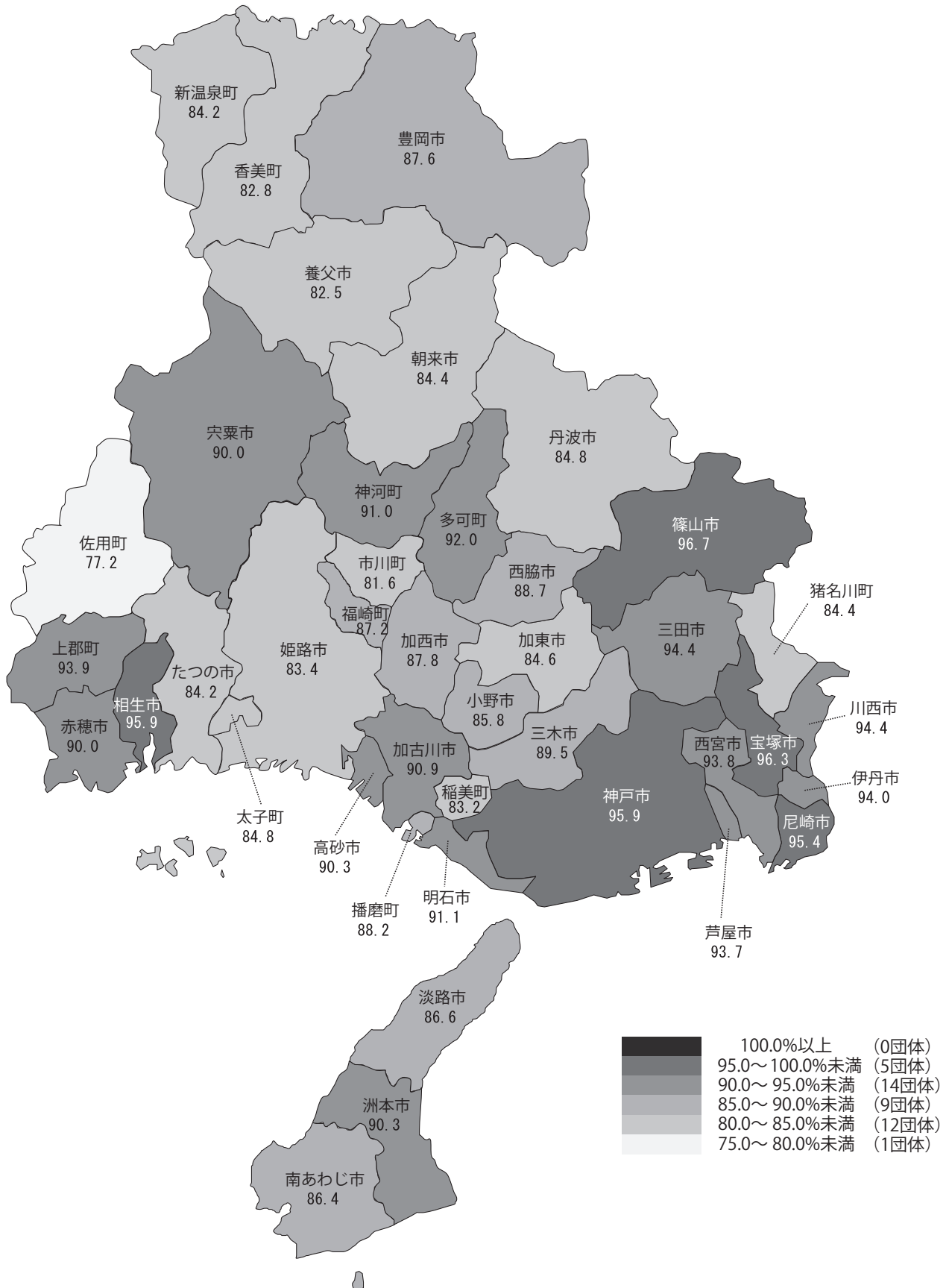
- 【資料12】 平成28年度  
兵庫県内各市町のラスパイレス指数の状況〈地図〉 …… 120
- 【資料13】 ラスパイレス指数の対前年度比較（平成27-28年度） …… 121

(1) 経常収支比率の状況

【資料1】

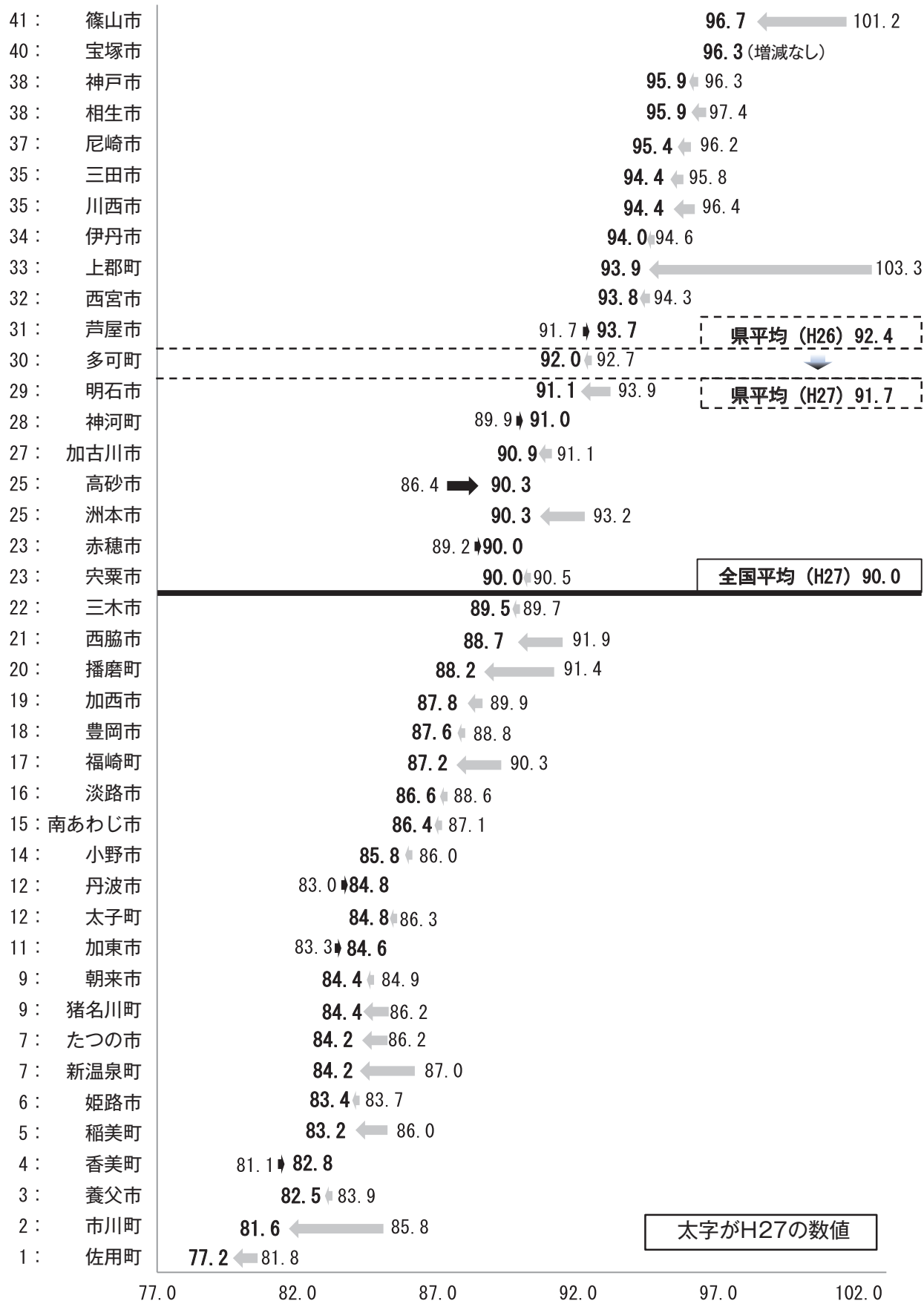
平成27年度兵庫県内各市町の経常収支比率の状況

- 平成27年度の経常収支比率の県内市町平均は91.7% (H27全国平均は90.0%)。
- 経常収支比率が最も高い団体は、市では篠山市(96.7%)、町では上郡町(93.9%)。
- 経常収支比率が最も低い団体は、市では養父市(82.5%)、町では佐用町(77.2%)。



経常収支比率の対前年度比較

■前年度から比率が減少したのは33団体、比率が増加したのは7団体、比率が変わらなかったのは1団体(宝塚市)  
 ■最も減少したのは、市では篠山市(▲4.5%)、町では上郡町(▲9.4%)  
 ■最も増加したのは、市では高砂市(3.9%)、町では香美町(1.7%)

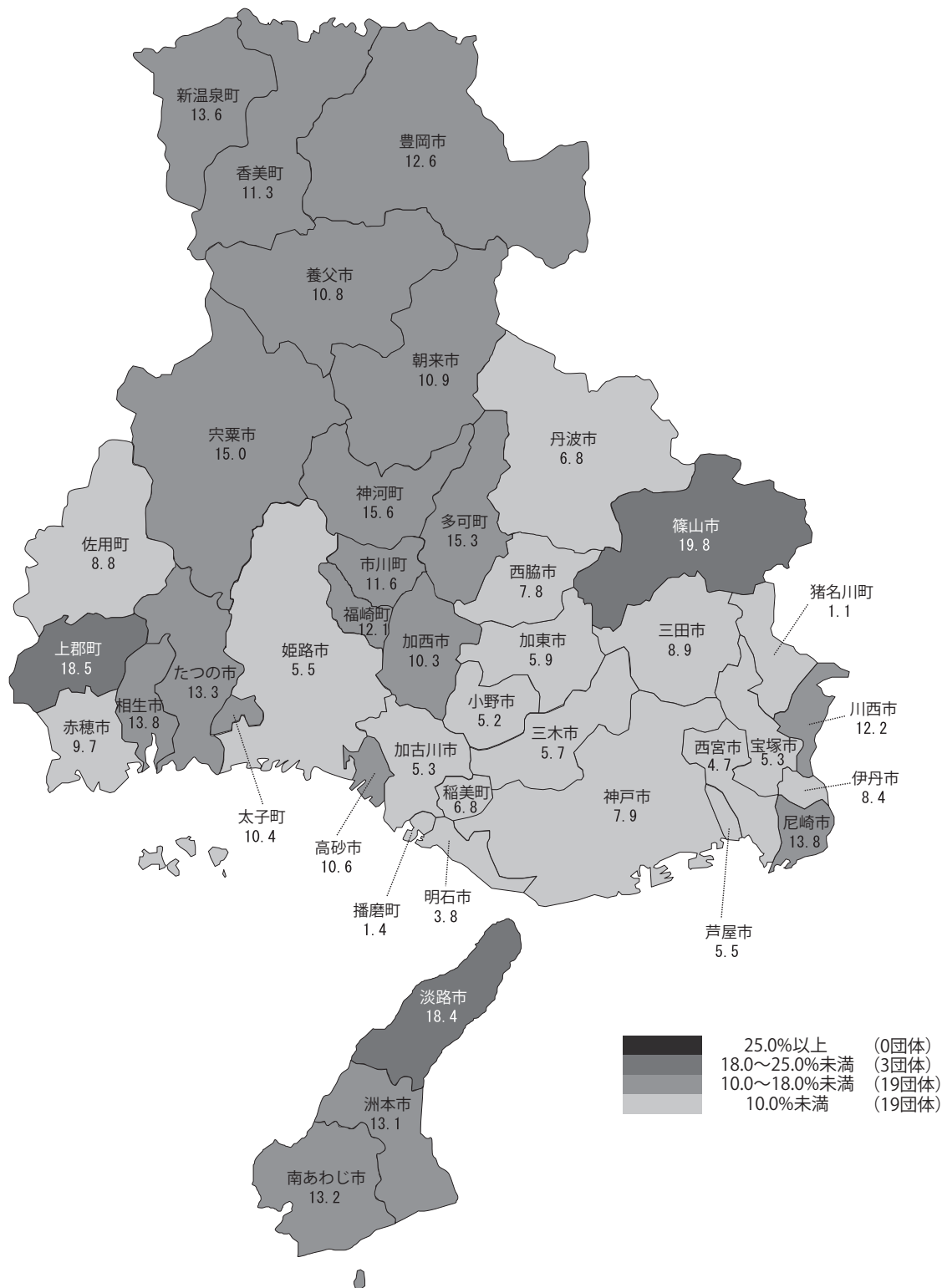


(2) 実質公債費比率の状況

【資料3】

平成27年度兵庫県内各市町の実質公債費比率の状況

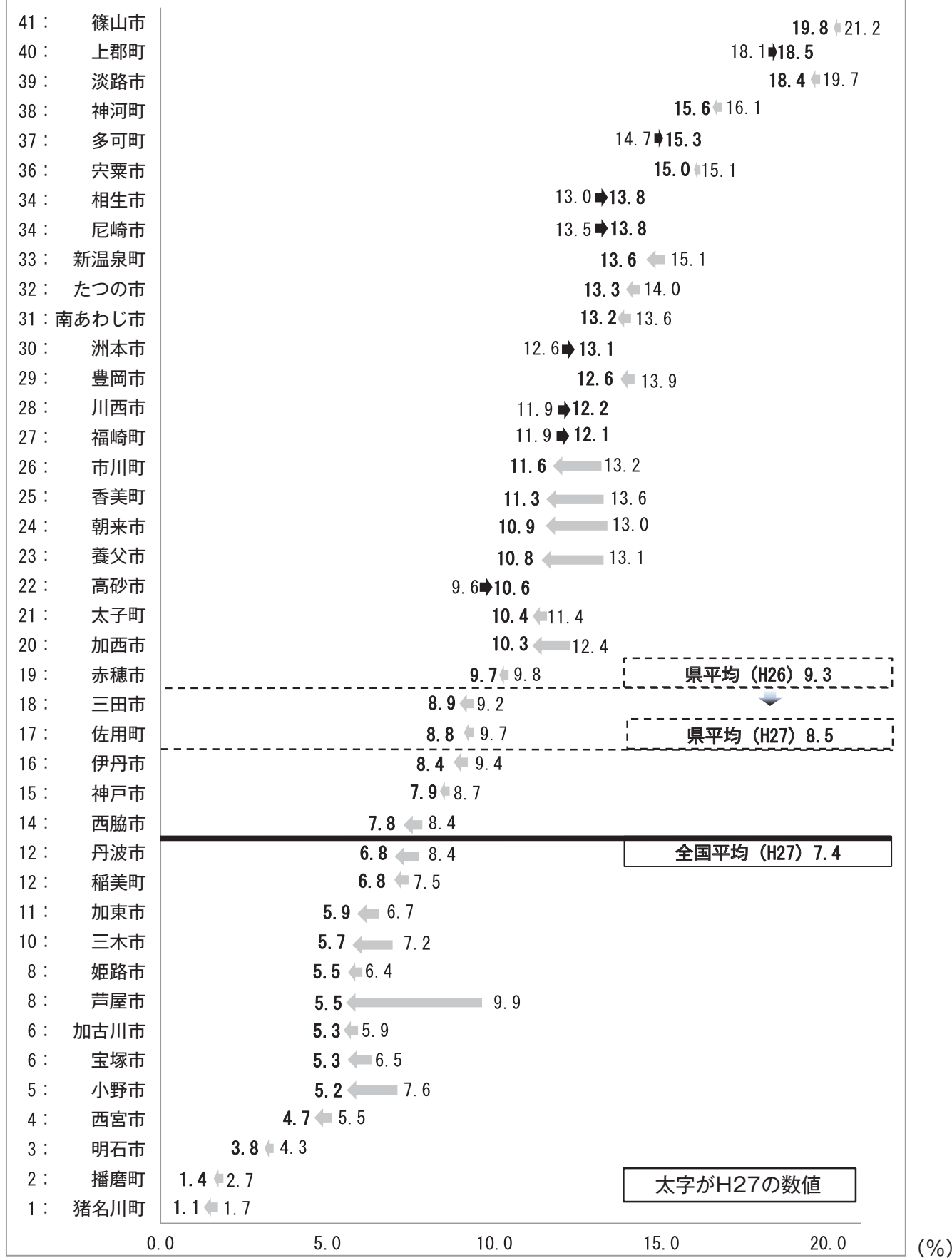
- 平成27年度の実質公債費比率の県内市町平均は8.5%(H27全国平均は7.4%)。
- 実質公債費比率が25%以上※1の団体はないが、18%以上※2の団体は、篠山市(19.8%)、上郡町(18.5%)、淡路市(18.4%)の3団体。
- 実質公債費比率が18%未満※3の団体は、38市町となった。



※1 実質公債費比率が25%以上35%未満の地方公共団体は、早期健全化団体となり、財政健全化計画を策定し、その内容及び実施状況に応じて起債が許可される。  
 ※2 実質公債費比率が18%以上25%未満の地方公共団体は、公債費負担適正化計画の内容および実施状況に応じ、起債が許可される。  
 ※3 実質公債費比率が18%未満(実質赤字額・連結実質赤字額が0、将来負担比率350%以下等)の地方公共団体は、民間等資金の起債にあたり、原則として協議が不要となり、事前届出となる。

実質公債費比率の対前年度比較

■前年度から比率が減少したのは33団体、比率が増加したのは8団体  
 ■最も減少したのは、市では芦屋市(▲4.4%)、町では香美町(▲2.3%)  
 ■最も増加したのは、市では高砂市(1.0%)、町では多可町(0.6%)



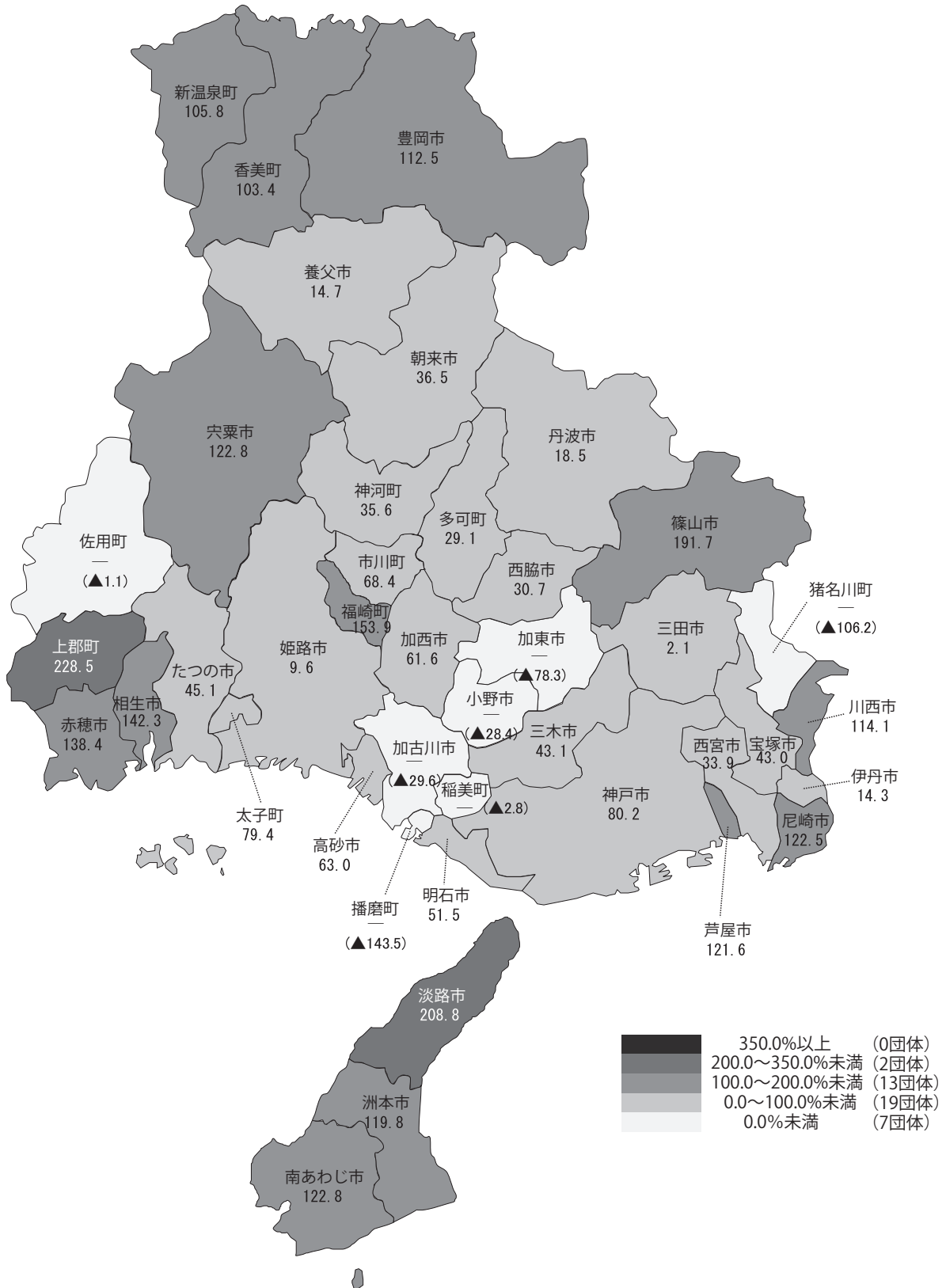
太字がH27の数値

(3) 将来負担比率の状況

【資料5】

平成27年度兵庫県内各市町の将来負担比率の状況

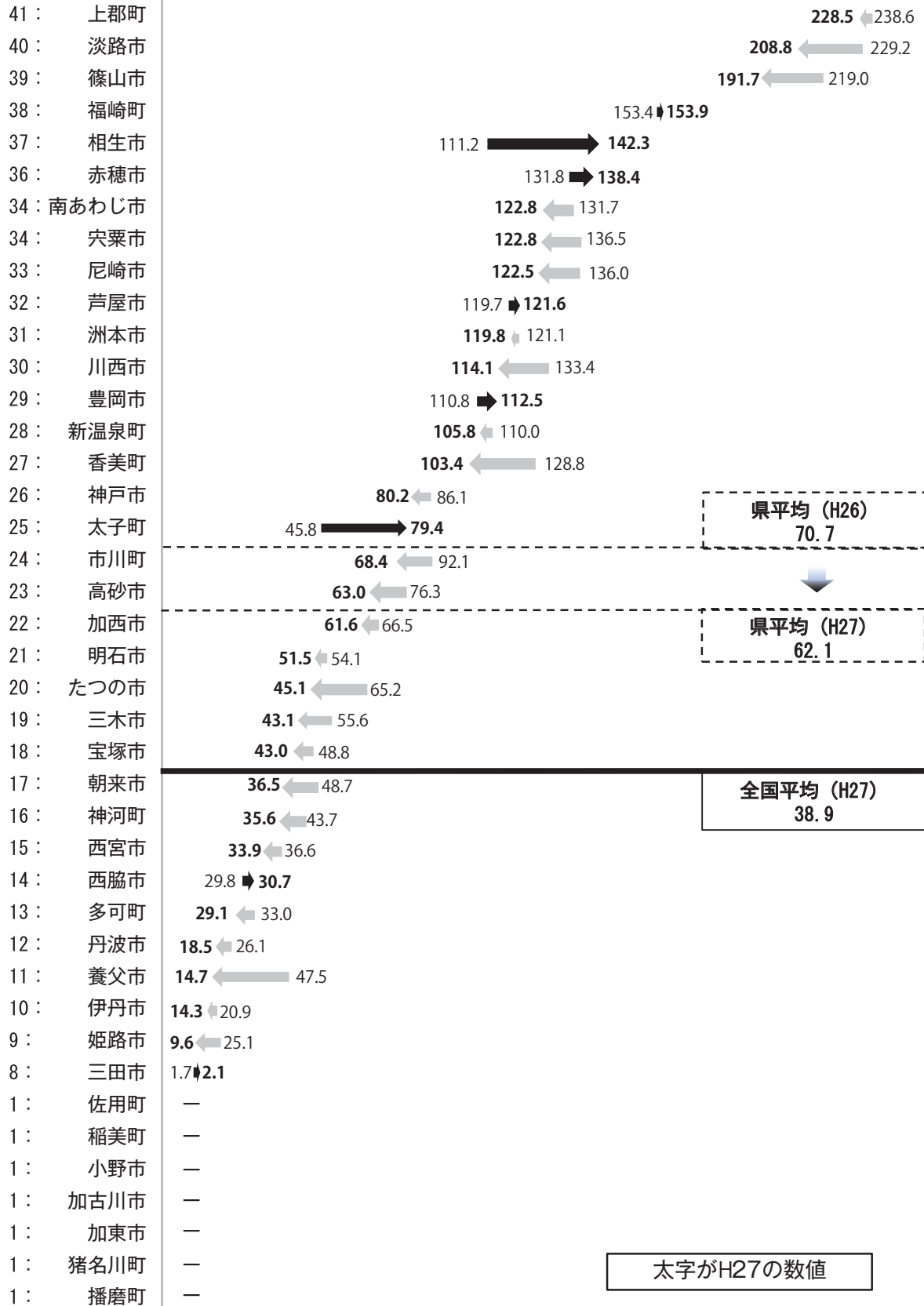
- 平成27年度将来負担比率の県内市町平均は62.1% (H27全国平均は38.9%)。
- 将来負担比率が350%以上(早期健全化団体)<sup>※1</sup>の団体はない。200%を超える団体は、淡路市(208.8%)、上郡町(228.5%)の2市町。0.0%未満の団体は加東市、播磨町など7市町。



※将来負担比率が350%以上(政令市においては400%以上)の地方公共団体は、早期健全化団体となり、財政健全化計画を定めなければならない。

将来負担比率の対前年度比較

- 前年度から比率が減少したのは26団体、比率が増加したのは8団体
- 最も減少したのは、市では養父市(▲32.8%)、町では香美町(▲25.4%)
- 最も増加したのは、市では相生市(31.1%)、町では太子町(33.6%)



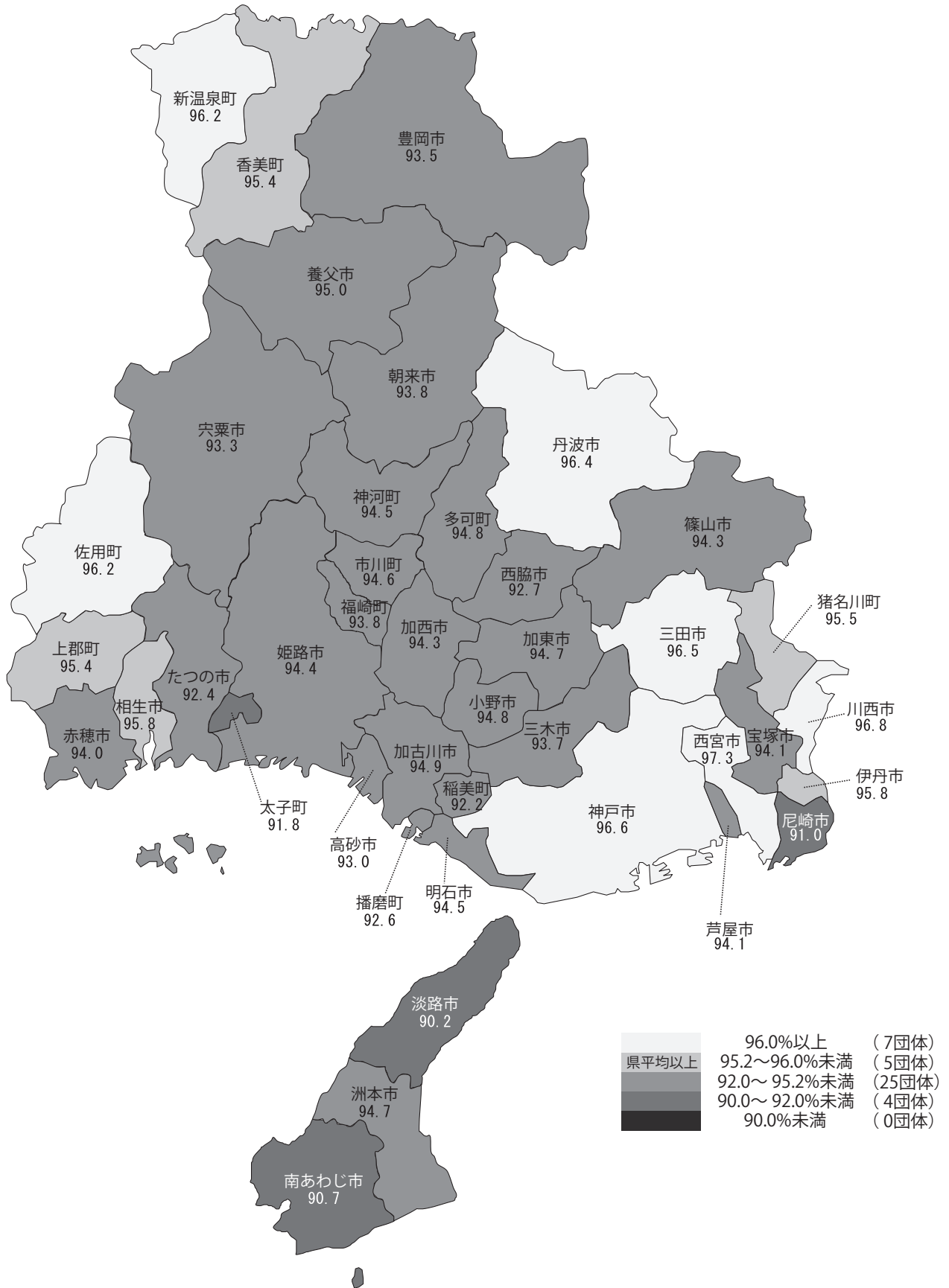
太字がH27の数値

(4) 税徴収率の状況

【資料7】

平成27年度兵庫県内各市町の徴収率（個人住民税）の状況

- 徴収率の県平均は95.2%（H26県平均94.6%）
- 県平均を超えているのは12団体（H26県平均を超えていたのは16団体）
- 徴収率が最も高い団体は、市では西宮市（97.3%）、町では佐用町及び新温泉町（96.2%）
- 徴収率が最も低い団体は、市では淡路市（90.2%）、町では太子町（91.8%）

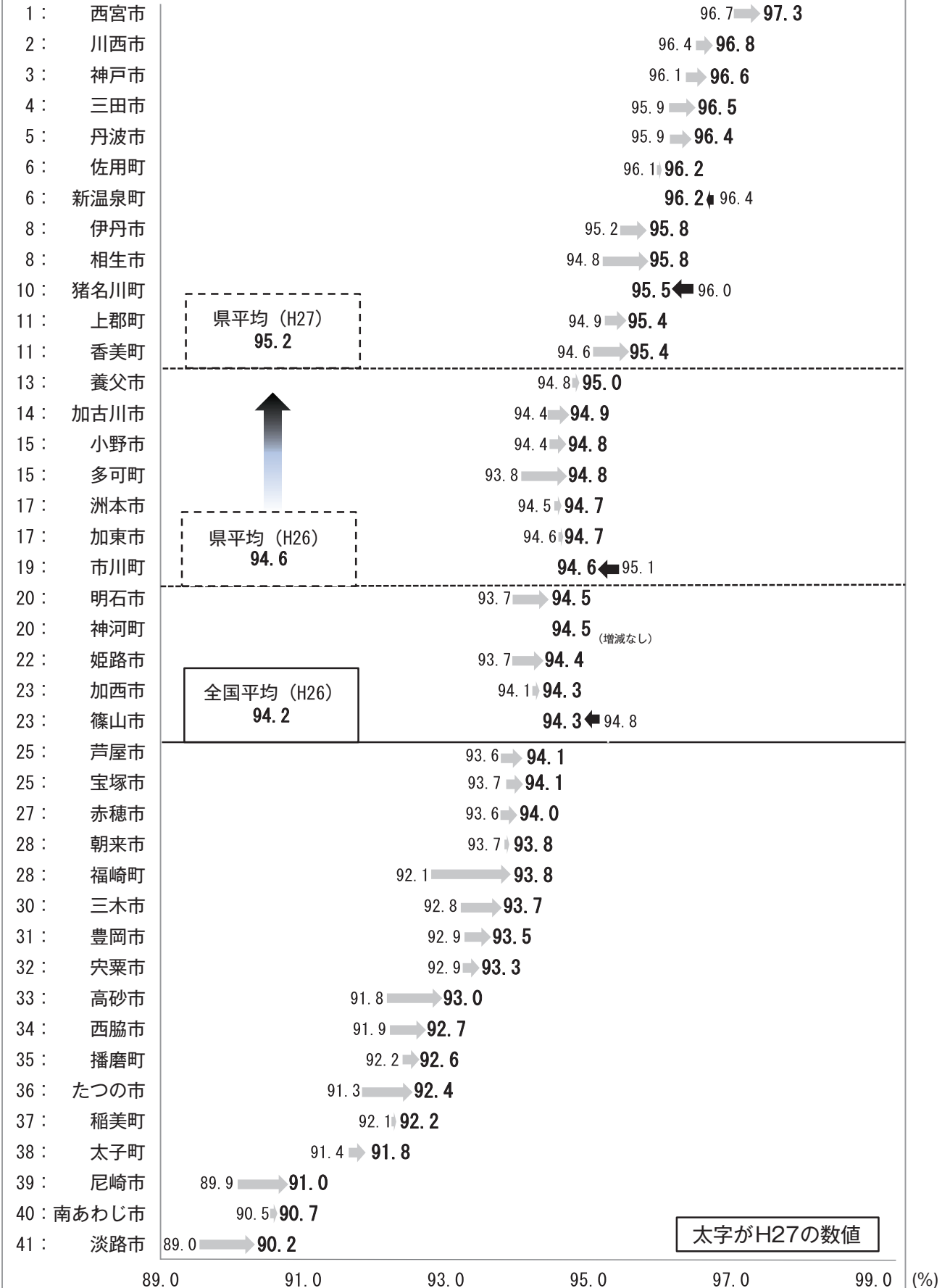




徴収率（個人住民税）の対前年度比較

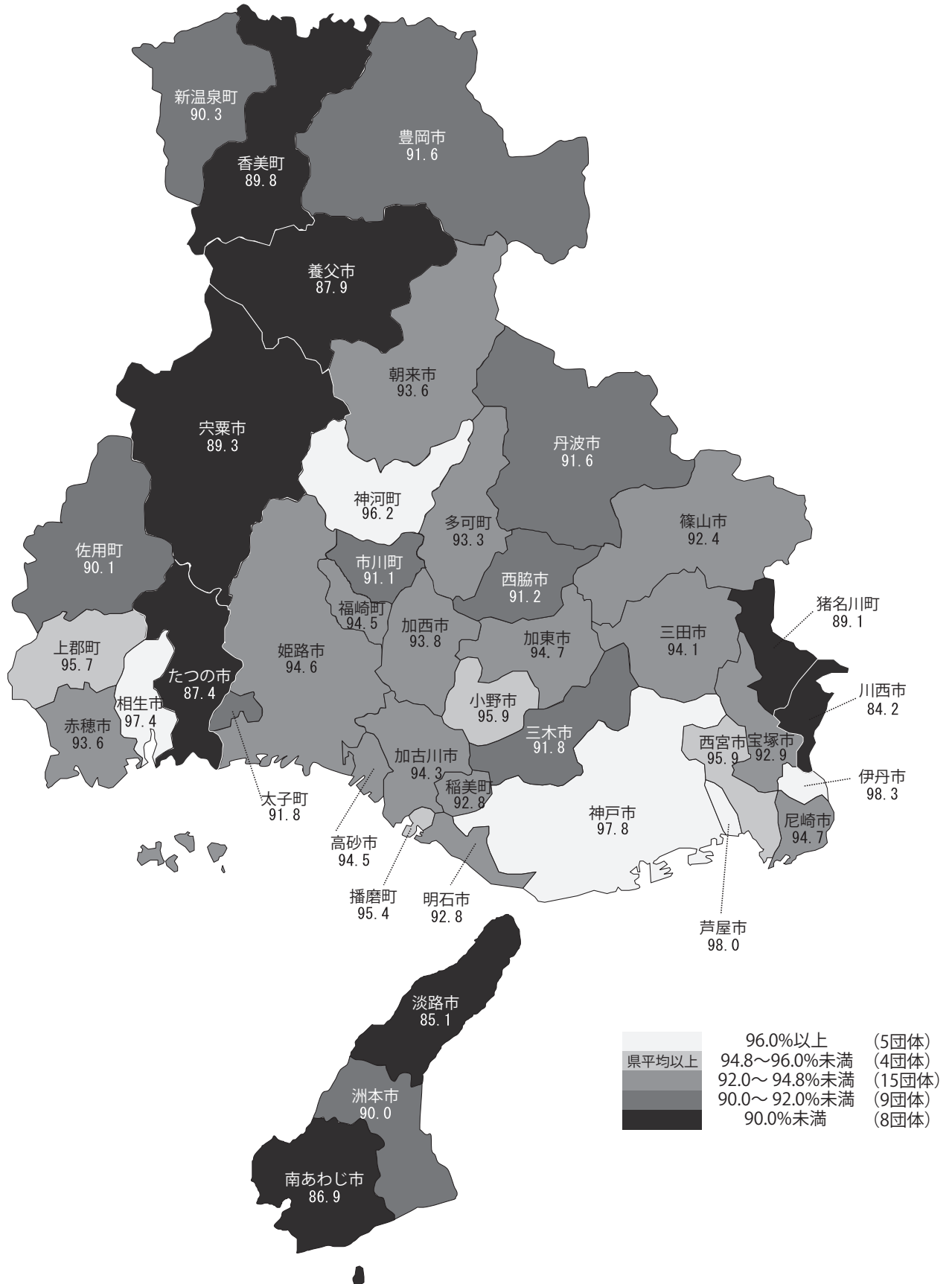
【資料8】

■前年度から比率が減少したのは4団体、徴収率が増加したのは36団体。  
 ■最も増加したのは福崎町(1.7%)、最も減少したのは篠山市及び猪名川町、市川町(それぞれ▲0.5%)。



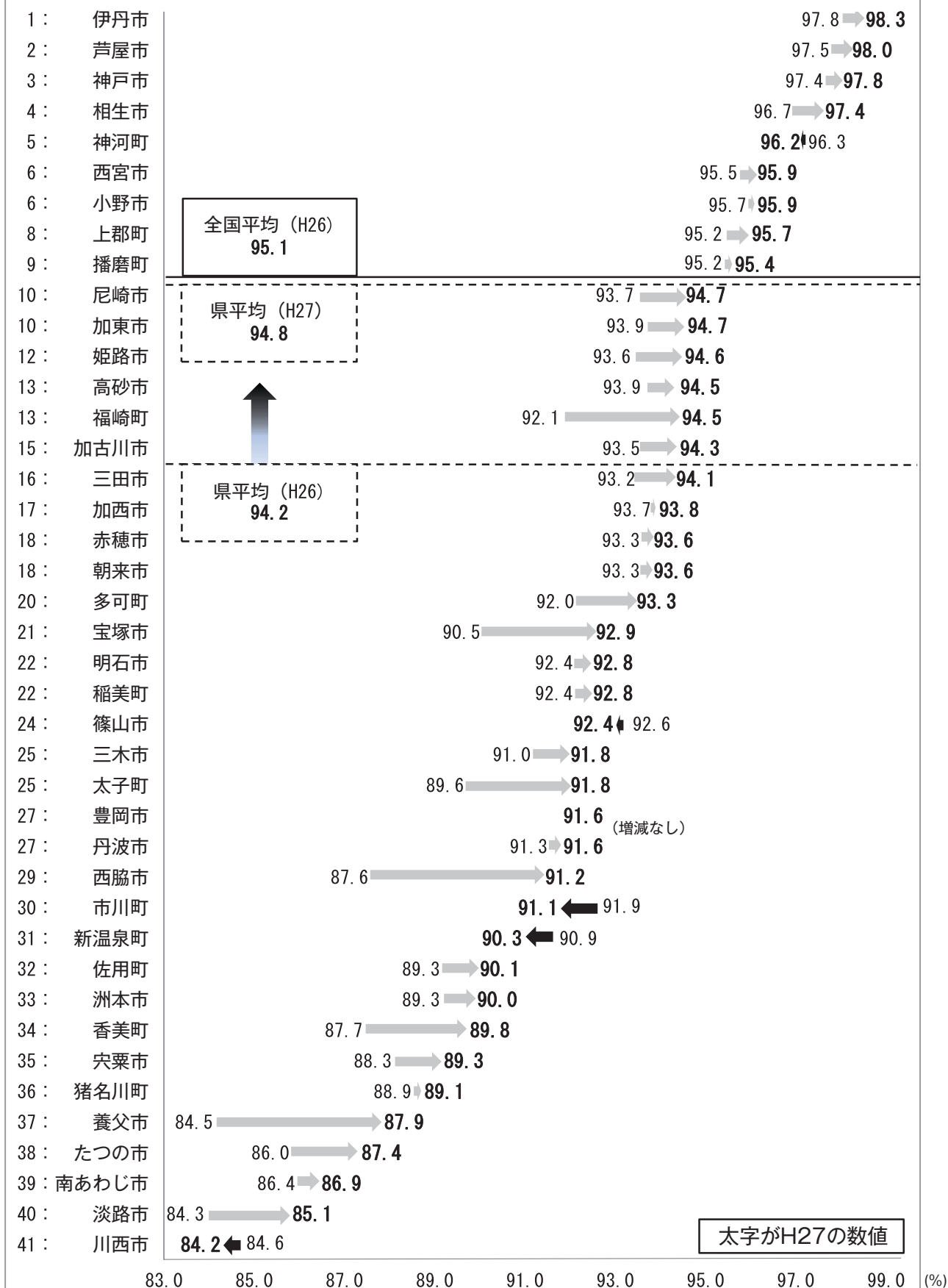
## 平成27年度兵庫県内各市町の徴収率（固定資産税）の状況

- 徴収率の県平均は94.8%（H26県平均94.2%）  
 ○県平均を超えているのは9団体（H26県平均を超えていたのは9団体）  
 ○徴収率が最も高い団体は、市では伊丹市（98.3%）、町では神河町（96.2%）  
 ○徴収率が最も低い団体は、市では川西市（84.2%）、町では猪名川町（89.1%）



徴収率（固定資産税）の対前年度比較

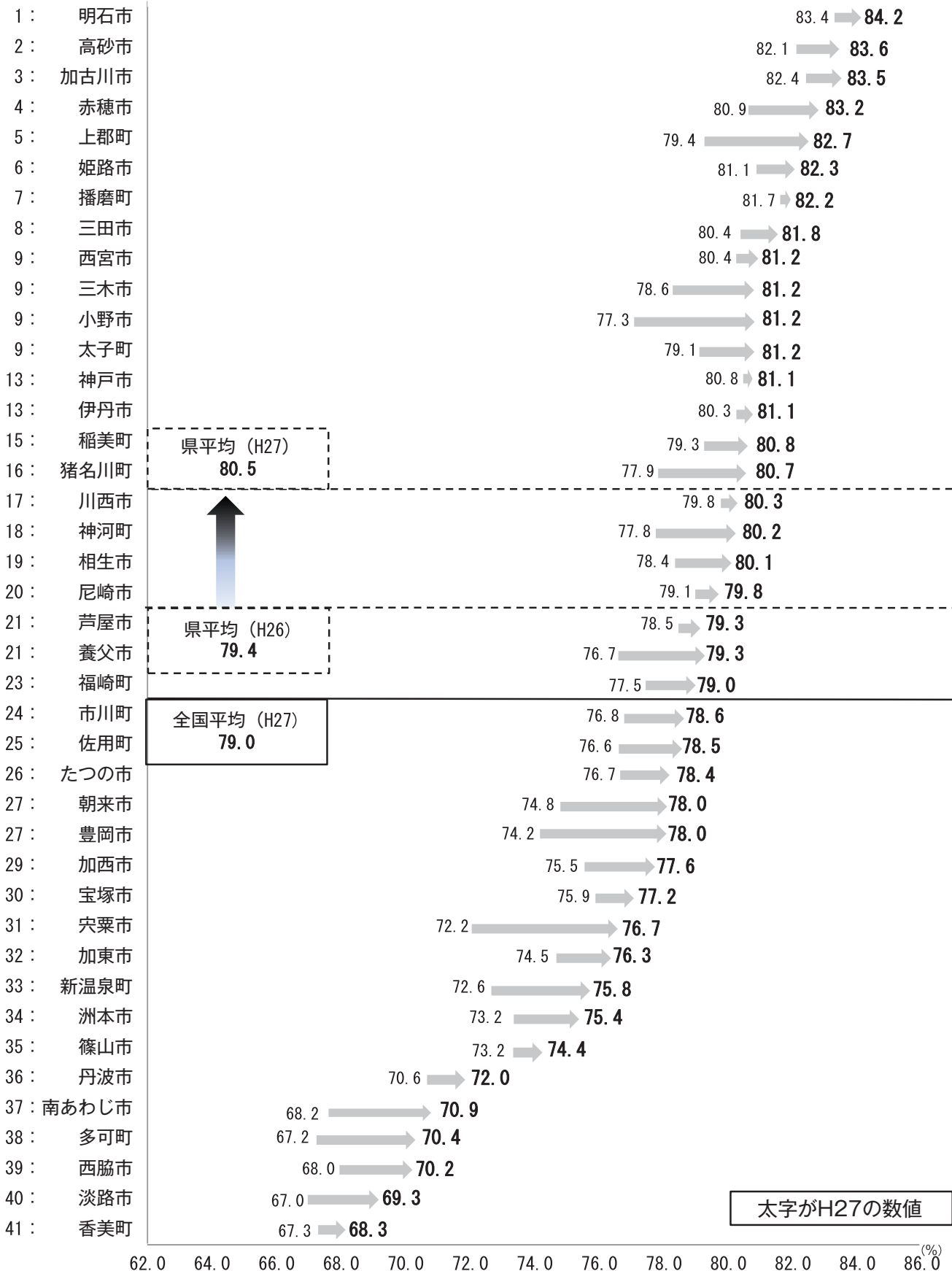
■前年度から比率が減少したのは5団体、徴収率が増加したのは35団体。  
 ■最も増加したのは西脇市(3.6%)、最も減少したのは市川町(▲0.8%)。



特別徴収実施率の対前年度比較

【資料11】

■前年度からの比率は、41団体すべてで増加した。  
 ■最も増加したのは宍粟市(4.5%)。

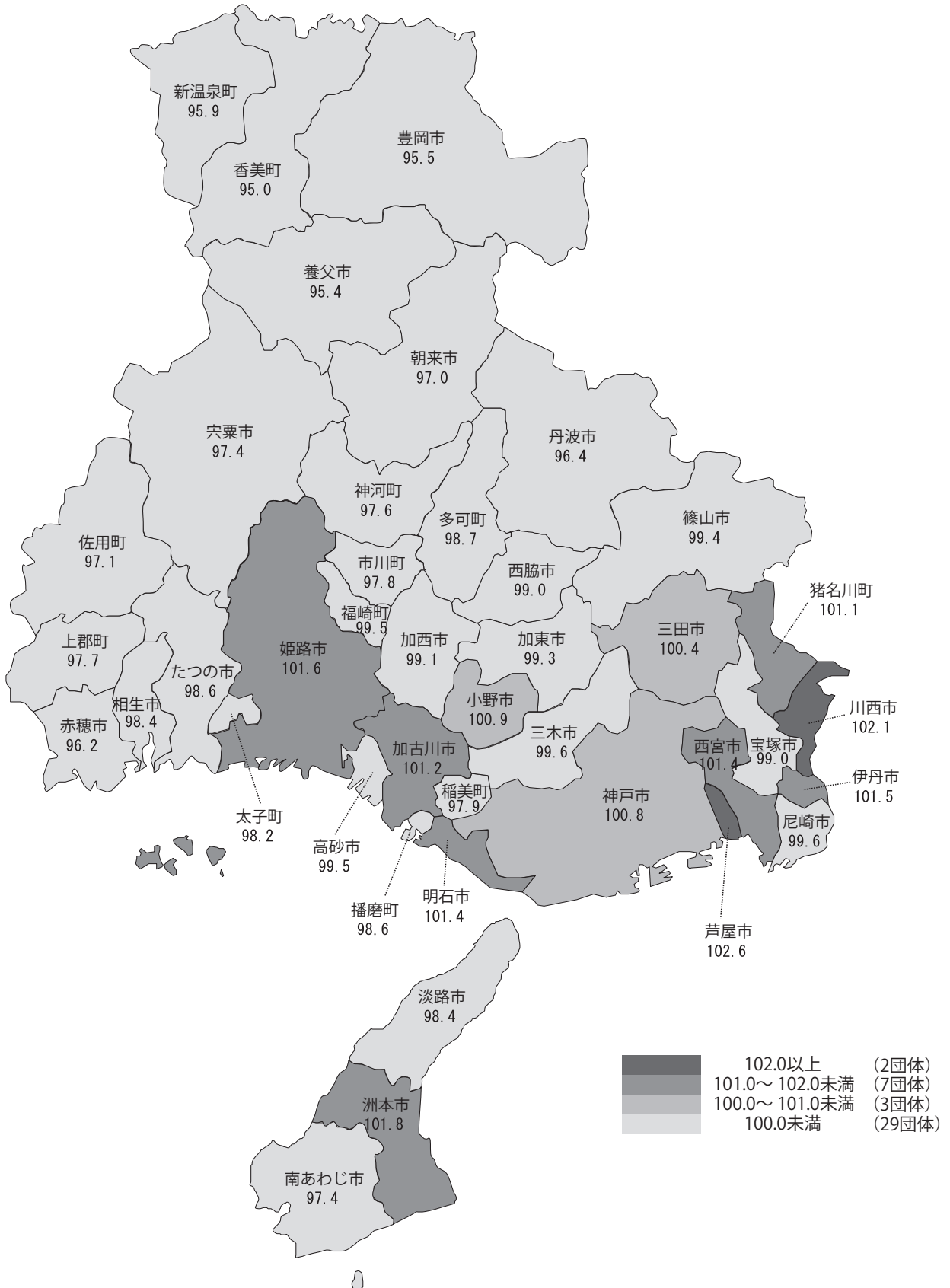


太字がH27の数値

※特別徴収実施率＝給与所得者のうちの特別徴収で納付している人数／給与所得者の納税義務者数

平成28年度兵庫県内各市町のラスパイレス指数の状況（H28.4.1）

- ラスパイレス指数※が100.0以上の団体は、芦屋市（102.6）、川西市（102.1）など12市町。
- ラスパイレス指数が100.0未満の団体は香美町（95.0）など29市町。



※ ラスパイレス指数：国家公務員一般行政職の俸給月額を100とした場合の地方公務員一般行政職の給与水準

ラスパイレス指数の対前年度比較

